### 「表現の責任ってなんだろう?」(人権課題:インターネットによる人権侵害)

#### 1 学習のねらい・人権教育の視点

(1) 人権侵害の例としてインターネットや SNS での誹謗中傷を取り上げ、表現の自由には、相手の気持ちを考えた適切な表現方法が求められるということを理解し、実践しようとする意欲や態度を身につける。

#### 2 指導上の留意点

- (1) インターネットや SNS 上で嫌な経験をした生徒がいる可能性があるため、意見や心情を記入させたり発表させたりする際には配慮が必要である。
- (2) 「責任」については、法的・制度的な責任だけでなく、他の人の権利や心情を尊重しなければならないという点について理解させる。
- (3) 「セルフチェック」を活用することで、再投稿(リツイート・シェア・リポストなど)でも誹謗中傷を広めることに加担したとみなされ、責任を負うことを理解させる。

## 3 展開例

展開例						
	学習活動	指導上の留意点、使用する資料				
	インターネットと SNS の良い	   い点と悪い点を考えてみよう。				
1 インターネットと SNS の良い点と悪い点を考え、ワークシート1に記入し、発表する。		○ 発信や情報入手の容易性、コミュニケーションの利便性、匿名性、書込みの永続性等について、良い点と悪い点の両面を押さえるようまとめる。				
	ネットや SNS での人権侵害の事件	や事例、自分の周りに起こったことを挙げよう。				
2 知っていることをワークシートに記入し、発表する。		<ul><li>○ 生徒の発表を補足しながら、誹謗中傷やプライバシーの侵害などの事例を紹介する。</li><li>○ 右ページの「インターネットを悪用した人権侵害」にも触れ、他の人権課題と関連する問題についても理解させる。</li></ul>				
	ネットやSNSの使用に伴う、表現の自由や責任とはどのようなものだろうか。					
	【花さんの事例」や「高校生Aさんの想	○ 法的な責任だけではなく、扱いによっては気持ちを傷				
い」を読る	み、ワークシートに記入する。	つけたり、命を奪ったりするなどの危険性があることを 理解させる。				
		○ 思いやりをもち、人権を尊重しなら SNS 等を使う責任 があることを理解させる。				
	相手を傷つけてしまう発言(投稿)をし	ないために注意することを考えてみよう。				
4「セルフートに記」		<ul><li>○ すでにしていること、すぐにできることを挙げさせ、行動につなげられるようにする。</li></ul>				
	自分たちにできるネットや SNS の問題点を解決する方法や取組を考えてみよう。					
ループで	所校生でもできること」を参考にし、グ 考え、ワークシート4に記入する。 惑想・ふり返りを記入する。	<ul><li>○ 机間指導で見て回り、いくつか意見を紹介する。</li><li>○ よい取組のアイデアがあれば、クラスや学校での実践に向けて検討すると行動に結びつけることができる。</li></ul>				

## インターネット・SNSでの表現の責任ってなんだろう?

# 年 組 番名前

1	インター	ネットの	良い点	きと悪い	点を考え	よう。
	1 – –	1 7 1 07	TC 0 .VV	<u>, C / E / C / C / C / C / C / C / C / C /</u>	<i>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</i>	いっ。

1 1ファ 本月の及い点と忘い点を与えるう。					
インターネット・SNS の良い点	インターネット・SNS の悪い点				
2 インターネットやSNSで人の気持ちや権利を侵害する事件や事例、自分の周りに起こったことをありてみよう。					
3 ネットやSNSの使用に伴う、表現の自由や責任とはどのようなものだろうか。					
The state of the s					
4 ネットやSNSで相手を傷つけてしまう発言(投稿)をしないために注意すること、今からでも意識できることを、具体的に書きだしてみよう。					
ることで、天体中別に目じたしている 7。					
5 自分たちにできるネットやSNSの問題点を解決	<b>決できる方法や取組を老えてみよう</b> 。				
3 日ガたりにくとめやカーで3N3Vが固め流を肝が	人できる方法でも利益とうんでいるう。				
6 今日の感想や、気づいたこと、これから心がけ	たり行動したりしていこうと思うことを書こう。				